

|  |  |                                 |                               |                                 |                             |
|--|--|---------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
| 奈良工業高等専門学校   |  | 開講年度                            | 令和04年度 (2022年度)               | 授業科目                            | 留学生の日本語                     |
| 科目基礎情報   |  |                                 |                               |                                 |                             |
| 科目番号   | 0044   | 科目区分                            | 一般 / 必修                       |                                 |                             |
| 授業形態   | 講義   | 単位の種別と単位数                       | 履修単位: 2                       |                                 |                             |
| 開設学科   | 電子制御工学科  | 対象学年                            | 3                             |                                 |                             |
| 開設期  | 通年   | 週時間数                            | 2                             |                                 |                             |
| 教科書/教材   | 「高専留学生の日本語」国立奈良工業高等専門学校/「完全マスター日本語能力試験 (漢字・文法・読解)」スリーエーネットワーク・「常用漢字ダブルクリア」三訂版・新聞記事   |                                 |                               |                                 |                             |
| 担当教員   | 松井 真希子, 中西 潔   |                                 |                               |                                 |                             |
| 到達目標   |  |                                 |                               |                                 |                             |
| <p>授業やレポート作成に支障のない日本語運用能力を付ける。<br/>         日本語による日常会話に支障がなくなる。<br/>         日本語の様々な文章を読むことができる。(論文・新聞・小説・エッセイなど)<br/>         日本語で様々な文章を書くことができる。(自己紹介・必要書類・レポート・エッセイ)<br/>         日本語(口頭)で様々なことが表現でき、様々なことを理解できる。<br/>         日本語によるスピーチコンテストに出場する。<br/>         日本語能力検定試験に合格する(1級・2級)<br/>         日本語の新聞が読めるようになる。<br/>         漢字の読み書きが中学卒業程度、または高校1年生レベルになる。<br/>         日本語で考える。</p> |  |                                 |                               |                                 |                             |
| ルーブリック   |  |                                 |                               |                                 |                             |
|  | 理想的な到達レベルの目安   | 標準的な到達レベルの目安                    | 未到達レベルの目安                     |                                 |                             |
| 評価項目1  | 文章の表現内容を細部にわたるまで理解(読解)できる。   | 文章の表現内容の要旨を大まかに理解(読解)できる。       | 文章の表現内容の要旨をほとんど理解(読解)できない。    |                                 |                             |
| 評価項目2  | 自分の考えや思いを、日本語で細部にわたるまで表現(記述)できる。   | 自分の考えや思いを、日本語でおおまかに表現(記述)できる。   | 自分の考えや思いを、日本語でほとんど表現(記述)できない。 |                                 |                             |
| 評価項目3  | 自分の考えや思いを日本語で細部にわたるまで表現(口述)できる。  | 自分の考えや思いを、日本語でおおまかに表現(口述)できる。   | 自分の考えや思いを日本語でほとんど表現(口述)できない。  |                                 |                             |
| 評価項目4  | 日本人の話す内容(聴解)を細部にわたるまで理解できる。  | 日本人の話す内容(聴解)をおおまかに理解できる。        | 日本人の話す内容(聴解)をほとんど理解できない。      |                                 |                             |
| 評価項目5  | 日本文化の特徴を細部にわたるまで理解できる。   | 日本文化の特徴をおおまかに理解できる。             | 日本文化の特徴をほとんど理解できない。           |                                 |                             |
| 学科の到達目標項目との関係  |  |                                 |                               |                                 |                             |
| 準学士課程(本科1~5年)学習教育目標(3)   |  |                                 |                               |                                 |                             |
| 教育方法等  |  |                                 |                               |                                 |                             |
| 概要   | <ol style="list-style-type: none"> <li>日本語による会話を通して、聞く力、話す力を高める。</li> <li>教科書を用いて、様々な分野の文章を読み、日本語の文法力・語彙力・読解力を高める。</li> <li>作文を通して、日本語による表現力を高める。また、日本語による思考力を高める。</li> <li>日本語によるスピーチコンテストに参加し、自分の考えを日本語で発表する。</li> <li>日本語能力検定試験を受験し、1級または2級を取得する能力を育成する。</li> </ol> |                                 |                               |                                 |                             |
| 授業の進め方・方法  | 教科書を用い、日本語の読解力を高める。音読を通して、発音・イントネーションを是正する。<br>教科書の本文を要約し、読解力を高めるとともに、漢字・ひらがな・カタカナを書く力を育成する。<br>教科書の本文に関する質問に、口述・筆記で答える。<br>会話を通して、聴解力・口述力を高める。<br>自分の思いや考えを日本語(口述・筆記)で表現する。   |                                 |                               |                                 |                             |
| 注意点  | 関連科目<br>すべての科目<br>学習指針<br>1年間で日本の中学卒業程度、または、日本の学生と同等レベルの日本語運用能力を育成する。<br>事前学習：授業前に文章を読み、難しい単語の意味を調べ、全体の要旨を考えておく。<br>事後発展学習：漢字の読み書きと、言葉の意味を確認し、文章全体の要旨をまとめる。  |                                 |                               |                                 |                             |
| 学修単位の履修上の注意  |  |                                 |                               |                                 |                             |
| 授業の属性・履修上の区分   |  |                                 |                               |                                 |                             |
| <input type="checkbox"/> アクティブラーニング  |  | <input type="checkbox"/> ICT 利用 |                               | <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 |                             |
| <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業  |  |                                 |                               |                                 |                             |
| 授業計画   |  |                                 |                               |                                 |                             |
|  |  | 週                               | 授業内容                          | 週ごとの到達目標                        |                             |
| 前期   | 1stQ   | 1週                              | ガイダンス／一二人称                    | 授業の進め方／多数ある二人称の違いを理解できる。        |                             |
|  |  | 2週                              | 二「が」と「は」                      | 主語を表す「が」と、話題の取り立て「は」を区別できる。     |                             |
|  |  | 3週                              | 三「涼しい」                        | 相対的感覚的な語「涼しい」の使い方を理解できる。        |                             |
|  |  | 4週                              | 四「こそあど」の原理                    | 「こそあど」の距離と感情移入の原理を理解できる。        |                             |
|  |  | 5週                              | 五「敬語の使い方」                     | 尊敬語・謙譲語・丁寧語の区別と使い方を理解できる。       |                             |
|  |  | 6週                              | 六「言葉の感じ」                      | 和語と漢語の感じの違いを理解できる。              |                             |
|  |  | 7週                              | 前期中間試験                        | 授業内容を理解し、正しく解答できる。              |                             |
|  |  | 8週                              | 試験返却と解説・七「鯉」                  | 試験の解説・鯉が季節によって移動する理由を理解できる。     |                             |
|  | 2ndQ   | 9週                              | 八「大陸は動く」                      | 大昔は一つにつながっていたことを理解できる。          |                             |
|  |  |                                 | 10週                           | 九「砂漠」＋「黒四ダム」                    | 大陸に砂漠ができる理由・黒四ダムの大工事を理解できる。 |

|    |      |     |             |                                    |
|----|------|-----|-------------|------------------------------------|
|    |      | 11週 | 十一「南極の氷」    | 南極の水を調査してわかることを理解できる。              |
|    |      | 12週 | 十二「またとない天敵」 | ヒキガエルの生態を理解できる。                    |
|    |      | 13週 | 十三「貝塚が教える謎」 | 貝塚の分布から見えてくるものを理解できる。              |
|    |      | 14週 | 十四「眠りについて」  | 眠りとは何かを理解できる。                      |
|    |      | 15週 | 前期末試験       | 授業内容を理解し、正しく解答することができる。            |
|    |      | 16週 | 試験返却と解説・十五  | 試験の解説、復習・微生物活動の防止を理解できる。           |
| 後期 | 3rdQ | 1週  | 十六・十七       | コミュニケーションの拡大・人間の「考える」を理解できる。       |
|    |      | 2週  | 十八・十九       | アドベンチャー・人類文明の発掘の魅力を理解できる。          |
|    |      | 3週  | 二〇・二一       | 公共物の大切さ・人間に必要な自然を理解できる。            |
|    |      | 4週  | 二二・二三       | 映像のすばらしさ・チームワークの本当の意味を理解できる。       |
|    |      | 5週  | 二四・二五       | 気持ちのよい対話・科学技術複合体を理解できる。            |
|    |      | 6週  | 二六・二七       | 帆のついたスクリー船・燃料消費と材料の削減を理解できる。       |
|    |      | 7週  | 後期中間試験      | 授業内容を理解し、正しく解答することができる。            |
|    |      | 8週  | 試験返却と解説・二八  | 試験の解説と復習・天気の種類を理解できる。              |
|    | 4thQ | 9週  | 二九・三〇       | 遺伝子操作技術・水鳥の眼と翼の仕組みを理解できる。          |
|    |      | 10週 | 三一・三二       | 雷被害の避け方・生きて行く基本条件を理解できる。           |
|    |      | 11週 | 三三・三四       | フロンガスの環境破壊・様々な意味を表す「手」を理解できる。      |
|    |      | 12週 | 三五・三六       | 「申す」と「言う」の違い・遊びは環境適応能力を育むことを理解できる。 |
|    |      | 13週 | 三七・三八       | 数字への意味付けと言魂思想・日本人のあいさつを理解できる。      |
|    |      | 14週 | 三九・四十       | 西欧に追従する日本人・日本人の美意識を理解できる。          |
|    |      | 15週 | 学年末試験       | 授業内容を理解し、正しく解答することができる。            |
|    |      | 16週 | 試験返却と解説     | 試験問題を見直し、理解できていない部分を復習する。          |

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類     | 分野 | 学習内容 | 学習内容の到達目標 | 到達レベル    | 授業週 |
|--------|----|------|-----------|----------|-----|
| 評価割合   |    |      |           |          |     |
|        |    | 試験   | 漢字の小テスト   | 本文の要約・作文 | 合計  |
| 総合評価割合 |    | 70   | 15        | 15       | 100 |
| 基礎的能力  |    | 70   | 15        | 15       | 100 |